**HOKKAIDO学生アプリコンテスト2020応募書類**

**別　添**

**【１．応募者について】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 項目 | 記入欄 | |
| 1 | （ふりがな）  代表者氏名 | （　　　　やまぐち　しょうた　　　　　）  山口　尚太 | |
| 2 | グループ名 | ヒグマ軍団 | |
| 3 | 代表者連絡先 | メールアドレス | s153133@edu.asahikawa-nct.ac.jp |
| 電　話　番　号 | 080-1979-7924 |
| 住　　　　　所 | 旭川市春光台2条2丁目1-13　旭川高専明誠寮 |
| 4 | 学校名 | 旭川工業高等専門学校 | |
| 5 | （ふりがな）  メンバー氏名 | （きむら　のりゆき）  木村　至孝  （おうみ　ゆうや）  近江　雄哉  （いせや　けんじ）  伊勢谷　賢司  （やまざき　たくと）  山崎　琢斗 | |

**【２．応募に際しての確認事項】**

|  |  |
| --- | --- |
| ・注意事項を熟読し、内容を確認しました。 | 確認しました |
| ・応募書類は全体で５枚以内（A4版）です。 | 確認しました |
| ・提出するアプリケーションには、第三者の著作権等の知的財産権を侵害していません。 | 侵害していません |
| ・自身で作成した以外の著作権フリーのキャラクター等のグラフィックやサウンド等の素材データ、ソースコードなどを利用している場合は、その内容を以下にご記入ください。 | |
| [具体的な内容・出典元]  いらすとやの画像©みふねたかし https://www.irasutoya.com/ | |

**【３．アプリについて】**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| タイトル | なまらくジャーニー　-外国人観光客総合支援アプリケーション- |
| コンセプト | 近年、北海道ではインバウンド観光による外国人観光客が急増しているが、言葉の違いと奥手な日本人の国民性により、「外国人観光客と日本人との意思疎通ができない」、「貨幣の違いによる代金の支払いに苦労する」など多くの問題がある。  このような問題があるにも関わらず、この分野への対応が全く進んでいない現状があり、「観光収入への損失」や「日本に対するイメージダウン」が発生している。このような問題が解決されると、さらなる観光収入の増加と日本のイメージアップに繋がると考えらえる。また、外国人観光客は、日本国内で通信可能なスマートフォンやタブレット等のモバイル端末を持参しているため、これらのモバイル端末を活用したアプリケーションの導入への敷居は低いと考えられる。  そこで、我々のグループは、北海道の地域活性化、さらには日本国内の観光地の活性化を目的として、スマートフォン等のモバイル端末を用いた外国人観光客を支援する外国人観光客総合支援アプリケーションを提案する。 |
| 主な機能の  説明 | 外国人観光客総合支援アプリケーションには、以下の三つの機能が実装される。   1. 会話機能 定型文により、会話の補助を行う。 2. 会計機能 金額を入力することにより、店舗での金銭支払いの補助を行う。 3. 観光スポット検索機能 観光スポットの検索・提示，指定位置から目的観光スポットまでの経路の検索・表示を行うことにより、観光全般の補助を行う。本アプリケーションの表示言語は外国人観光客向けの「英語」、「中国語」、「韓国語」と、観光客へ対応する日本人向けに「日本語」も用意される。 |
| 工夫した点 | * 多言語に対応している。 * 画面がシンプルで分かりやすい。 * それぞれの機能が個々で動作するわけではなく、互いにリンクして動作する点。 * このアプリケーションを使用すると外国人旅行客、観光産業に携わる人々、外国旅行客が多い地域の住民の方々など幅広く対応できる。 * 会計機能で紙幣、硬貨を画像で表示する。 |
| 競合との  差別化 | 我々が提案する外国人観光客総合支援アプリケーションと競合すると予想される既存2サービスとの比較を表1に示す。既存のサービスと比較しても我々が提案する支援アプリケーションは、優位点が多いため、後発であるが十分に普及する可能性を秘めている。  表1　競合サービスとの比較   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | Google MAP | tripadvisor | **なまらくジャーニー** | | 主な対象 | 観光客 | 観光客 | 外国人観光客 | | 提供される言語 | 多数 | 多数 | 英語、中国語  韓国語、日本語 | | 内容 | 地図･地域検索 サービス | 旅行コミュニティ サービス | 外国人観光客 総合支援サービス | | 汎用性 | 〇 | ○ | **◎** | | 運用コスト | ×  (APIが従量制) | △ (企業は一部有料) | **◎** | | 使用コスト | ◎ | ○ | **◎** | |
| 使用言語  ＆  フレームワーク | 【使用言語】  スマートフォンアプリ：Java、Kotlin  サーバ･データベース：Microsoft SQL Server  その他のシステム：C++、Python  【フレームワーク】  地図機能：Yahoo! AndroidマップSDK |
| アプリストアに配信している場合、そのダウンロード数 | 今後配信予定のため未知数である。  観光協会，行政，航空会社，鉄道会社，バス会社とタッグを組むことで、幅広く認知を行う予定である。直近の運用費は、観光を支援する補助金を確保することで賄う予定である。将来的には、クーポン配信を行える広告機能の追加、利用動向から得られるビッグデータを活用することで、運用費を捻出する予定である。 |
| アプリ画面 | 現在アプリを開発中なので以下のアプリケーションの画面は製作予定のものを使用している。  1)　会話機能  　定型文による会話機能（図1）を実現することで、観光中に道を尋ねる、食べ物にアレルギー物質が含まれていないかなどが容易に確認できる。会計に関わることは会計機能との連携により素早く会計を補助する機能がある。また、日本語メニューをモバイル端末のカメラで撮影することで、指定言語に翻訳する機能も追加予定である。    図1　会話機能の使用例  2)　会計機能  　会計機能（図2）を実装することにより、どの貨幣を用いると支払いができるのかが容易に確認できる。日本独特の5円玉と50円玉の間違いもこの機能により解消できる。    図2　会計機能の使用例  3)　観光スポット検索機能  　観光スポットの検索・提示，指定位置から目的観光スポットまでの経路の検索・表示（図3）を行うことにより観光全般の補助を行う。観光スポット検索時には、話題の観光地が選択肢（季節・天気で随時アップデートされる）にあることにより、日本が初めての観光客でも安心して観光スポットを検索できる。さらに、鉄道駅や空港等の迷いやすい場所での経路案内にも対応している。      図3　観光スポットの検索例  4)　アプリケーション起動画面  　アプリケーションを起動すると図4のような画面が表示され、各種機能へ簡単に移行できる。言語を選択することで、他言語に翻訳された画面が表示され、日本語に不慣れな外国人観光客もアプリケーションを使用できる。    図4　アプリケーション起動画面イメージ |